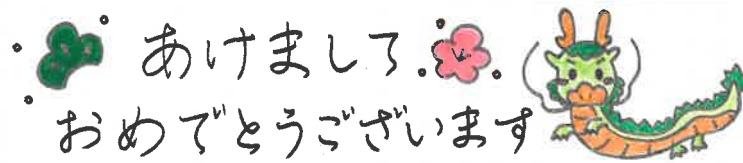




令和5年度 1月号

大将軍ひかりこども園

調理室だより R6.1.12発行



新しい1年が始まりました。年末年始はどのようにすごされたでしょうか。今年も子ども達が毎日元気で活動できるように、安心・安全で、栄養たっぷりの食事を提供していきますので、どうぞよろしくお願い致します。

今月の重点目標

伝統料理や郷土料理に親しむ

～家庭で伝統料理や郷土料理が登場しやすい時期です。
古くから引き継がれてきた料理に込められた願いを知りましょう。～

1月は、新年の健康を願って様々な行事が行われます。伝統料理や行事食が一番身边に感じられる月とも言えます。

- おせち料理　正月を迎えるための華やかな料理。
- 雑煮　正月のお祝いの汁物。地域ごとに様々な雑煮があります。
- 七草粥　「はるの七草」が入ったお粥。
- 鏡開き　正月にお供えしたいに鏡餅を下す。割り雑煮やお汁粉にして食べる。

今月の食育予定

- | | |
|---------------------------|-------------|
| ① 小かぶを収穫する。 | 七草粥 |
| ② みかんに触れる。
ほうれん草を収穫する。 | 七草粥 |
| ③ 七草に触れる。 | 七草粥
たちつき |

はるの七草

“セリ・なづな・ごぎょう・エベラ・ほのかのさ・すずす・すずしづ”無病息災を願い、毎年1月7日に春の七草を入れて「七草粥」を食べる慣習があります。
園では、1月9日の午後のおやつで、七草粥を頂きました。

地産地消とは…?

「地産地消」とは、地元で生産されたものを、地元で消費することです。
メリットがたくさん、地産地消にはあります。

- ① 生産地が近く、食材が新鮮です。栄養価も高く、おいしいです。
- ② 流通コストがかかるないので、値段が安くなります。
- ③ 輸送距離が短いため、輸送にかかるエネルギーが削減でき、環境にやさしいです。
- ④ 地元で購入することで地域経済の活性化につながります。
- ⑤ 地元の生産品を知る機会となり、郷土料理など、地域の食文化の継承につながります。
- ⑥ 地元で生産されているため、生産者や生産現場がわかる、安心です。



旬の食材



おすすめレシピ

しょいめし

174kcal

材料(4人分)

・米	… 150g(1合)
・鶏もも肉	… 40g
・油あげ	… 15g
・人骨	… 20g
・だし汁	… 2g
・ごぼう	… 20g
④ 薄口しょうゆ	… 7g(小さじ1)
⑤ ハーブ	… 7g(小さじ1)
・塩	… 2g

作り方

- ① 人骨、ごぼうを千切りにする。
油あげは油抜きをして千切りにする。
- ② 千切いたけを戻し、千切りにする。
(戻し汁は食材を煮る時に使う。)
おひねごく)
- ③ 鍋で鶏もも肉を炒め、火が通ったら、
①と②の食材、②の戻し汁、④を
鍋に入れ、煮る。
- ④ 米を研ぎ、③の煮汁と水、塩を
入れて米を炊く。
- ⑤ 炊きあがいたごはんと、③の具を
混ぜ合わせたら、完成！

園では、お盆ごはんやおやつに滋賀県の郷土料理をたくさん取り入れています。
是非試してみて下さいね！

11日… しょいめし	12日… 鶏がい園子
13日… いとこ煮	19日… 焼さばにゅうめん
22日… ごちそうさん	30日… 小魚のあめだき

他にも、滋賀県にはいろいろな郷土料理があります。

- ・赤こんにゃく煮
- ・3月は寿司
- ・えび豆
- ・幸福豆(にまくまめ)
- ・せいたく煮
- ・日野菜漬け

